

# Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 27



H30.1.31

今月のキーワード

小中学校授業研修

話すこと [やり取り]

1月に入り厳しい寒さが続いています。雪が降ったことで、日課が変更になったり登校に時間がかかったりと、大変なことも多かったとは思いますが、英語の授業の始まりの挨拶やALTとの会話では、雪に関する様々な話題でコミュニケーションを図ることができたのではないのでしょうか。身近な話題に目を向けると、英語で何と言うのだろう（例：爆弾低気圧）、と疑問が湧いてくることは多くあるものです。日本語を英語に直すのが難しい単語などをALTに聞いて子どもたちと共有するなど、英語の授業を通して、新しい気付きや学びの場をつくっていただきたいと思います。



## 小中学校授業研修（国分寺小学校）

1月25日（木）、国分寺小学校にて小中学校授業研修を実施しました。津川典子先生、Quentin先生による5年生外国語活動の授業を参観させていただきました。授業参観や研究協議を通して話題になったことや参考になったことについて、一部ですが紹介したいと思います。

<ねらい> 欲しいものを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。（2 / 4 時間目）

What would you like? I'd like ~.

<参考になったこと（先生方からの振り返り用紙より）>

### ① 授業の流れ

本時のメインとなる言語活動へ向かって、関連する単語や表現を「聞く」「話す」活動が、1時間の中に意図的に組み込まれていること。

ウォーミングアップ（食べ物に関する歌）

食べ物3ヒントクイズ（単語の確認）

レストラン等での会話場面の導入（リスニング）

レストランでの会話（ペア活動）



### ② 学級担任（HRT）の英語発話量

HRTがALTの英語を繰り返したり、短い英文を使って指示をしたりすることで、1時間を通して英語で授業が進められていたこと。結果的に、多くの英語をインプットしていること。



### ③ 思考させる時間の確保と、本物の情報を伝える活動

本時の言語材料 What would you like? を使う場面について考える時間を確保していたこと。また、誰かになりきって活動するのではなく、自分の思いや考えを相手に伝えることで、興味・関心が高まること。



興味・関心を高めるためのしかけ

つながりのある活動（前時とのつながり、小・中とのつながり）

思いや考えを交流する活動

外国語や外国の文化に触れる楽しさを味わう活動

※授業づくりのポイントとして今後も確認していきたい点です。

## 話すこと[やりとり]



次期学習指導要領解説には、「外国語活動・外国語の目標」の学校段階別一覧表の中に、5つの領域別の目標があります。「話すこと」が【やりとり】【発表】の2領域に分かれたこと、小中のつながりを確認し、来年度からの移行措置期間の指導に生かしていただきたいと思ひます。（・/下線等追加）

	小3・4 外国語活動	小5・6 外国語	中学校 外国語
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な表現を用いて</li> <li>挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な表現を用いて</li> <li>指示、依頼したり、それらに応じたりする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心のある事柄について</li> <li>簡単な語句や文を用いて<u>即興</u>で伝え合う</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことや身の回りの物について</li> <li><u>動作を交えながら</u></li> <li>自分の考えや気持ちなどを</li> <li>簡単な語句や基本的な表現を用いて<u>伝え合う</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に関する身近で簡単な事柄について</li> <li>自分の考えや気持ちなどを</li> <li>簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な話題について</li> <li>事実や自分の考え、気持ちなどを整理し</li> <li>簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>サポートを受けて</u></li> <li>自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について</li> <li>簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について</li> <li>簡単な語句や基本的な表現を用いて<u>その場で</u>質問をしたり質問に答えたりして、伝え合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>社会的な話題</u>に関して聞いたり読んだりしたことについて</li> <li>考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合う</li> </ul>



中学校は、小学校からの学びのつながりを確認するとともに、年度末までに、現在各学校で設定している学習到達目標の見直し・修正をよろしくお願ひします。

## 市の英語教育推進に関するお知らせ



英語教育推進プロジェクト委員会では、市としての英語教育の目標「国際社会で活躍できる子どもの育成」へ向けて、①学習到達目標をつなぐ ②指導方法をつなぐ ③学習内容をつなぐ 3点から、検討を重ねています。今後、研修会等で試案を提案させていただいたり、日々の授業を通して先生方からの御意見をいただいたりして、平成31年度からの小中一貫教育を同一歩調で進められるよう、体制作りを進めていく予定です。

また、市の小中一貫教育プロジェクト委員会や推進委員会で以前にお示した「しもつけ未来学習」についても、小・中学校9年間をつなぐ教材として英語の授業で活用できるよう準備を進めています。来年度試行していただきながら整備する予定です。先生方の御協力をよろしくお願ひいたします。

文責：学校教育課 稲葉 亜希恵

